

令和4年6月22日付【環境新聞】
水コン協「第三期中期行動計画」で明示
＜上下水道サービスの担い手として挑戦＞

上下水道サービスの担い手として挑戦

水コン協「第三期中期行動計画」で明示

全国上下水道コンサル
タント協会（水コン協）
は9日、2022年度か
ら24年度の3年間を計画
年度とする「第三期中期
行動計画」を公表した。
計画では、社会的存在意
義として「水システムを
通して、地域・都市を豊
かに」を掲げ、ミッショ
ンとして「これからの上
水道サービスの担い手
としての挑戦」を明示し
た。特に注力する行動を
「10の主要行動」として示
した。

第三期計画は、「水コ
ン協ビジョン2015-
2025」期間の最終の
中期行動計画に当たり、
昨年7月から企画委員会
を中心に検討を進めてき
た。計画の策定に当たっ
ては、第二期計画の成果
や結果を幅広く総括・評
価し、それを反映した。
具体的には、▽パンデ
ミックや働き方改革への
対応▽脱炭素化に向けた
事業体支援や技術開発▽
AI・IoT活用による
DXへの提案・支援、D
X推進への対応などが挙
げられる。

その上で第三期計画で
は、①業務領域を拡大し、
変化する地域・社会・事
業体の課題に適時的確
に対応②健康と安全をま
もる衛生インフラとして
地域・都市のサステナビ
リティの向上を図る③災
害に強い安全安心で強靱
な地域づくりと災害時の
対応④脱炭素化に向けて
の積極的な提案と実践⑤
上下水道界のDX化への
全面的支援と自らのDX
化の実践⑥官民連携、多
様な関係者との幅広い連
携、広域化・共同化への
適切な支援と実践⑦水コ
ンサルタントの社会的地
位・知名度確立と経営基
盤の確立⑧働き方改革等
による魅力ある職場の創
出と人材確保・人材育成・
エンゲージメント⑨上下
水道分野で技術面・技術
開発面でもリーダーシッ
プを発揮⑩国際展開への
貢献——を「10の主要行
動計画」として明示した。